

1. 「第3回 仲間づくり集会」(今、伝えたいこと)が行われました。

学年	児童名	題名
1年	M・M さん	みんなともだち
2年	M・Y さん	なかよくなれたよ
3年	O・S さん	自分の気持ちを相手に伝えることができたか
4年	M・M さん	クラスみんなに目をむけよう
5年	O・R さん	仲間の「よさ」と「むずかしさ」
6年	N・T さん	最後の仲間づくり集会に向けて



本年度第3回「仲間づくり集会」が、1月28日(金)1、2校時、各学年代表による作文を発表をZOOMで見ながら、各教室で行われました。

まず、児童会代表のA・Nさんの司会のもと、まず、児童会代表のT・Nさんから「はじめのことば」があり、各学年の代表から作文が発表されました。

私は、堂々と代表として発表する児童の態度やその作文の内容、教室での子どもたちの聞く姿勢と作文を聞いた後に発表する様子を画面を通して見せてもらいました。とても立派でした。

2校時は、各学級でさらに「仲間づくり」について話し合い、考えを深めました。

今年度も残すところ、あと2ヶ月。この日の「仲間づくり集会」をきっかけに、本当の意味での「仲間づくり」に取り組み、みんなでよりよい摂陽小学校にしていきたいと思います。

「はじめのことば」を紹介します。

児童会代表 6年 T・N

皆さん、悩んでいることはありませんか。私達児童会は、伊丹市で行われた「いじめ防止フォーラム」に、小学生の代表として、児童会が参加してきました。ここでは、いじめの原因やコロナ禍でどう思ったかなどを話し合ってきました。ここで話し合ったことを摂陽小学校でも生かしていきたいと思い、児童会で「いじめのない学校にするためにできること」を決めました。大きく分けて2つあります。

まず1つ目は、いじめの原因となる「ストレス」をなくすことです。「あいさつをすると、ストレスを減らし、気持ちよく過ごせる」と児童会のメンバーが調べてくれました。そこで、児童会では、来週から、2週間、あいさつ運動を行うことを決めました。みなさんご協力、よろしくお願いします。

そして、2つ目は、一人ひとりが抱える仲間との問題です。自分の困っていることを話したり、文章を書いたりする活動は、「めんどくさい」と思う人がいるかもしれません。私も正直に「仲間づくり集会がいやだな」と思った時がありました。でも、今までに17回も仲間づくり集会をしてきて、他の学年の作文を聞いて、「いろんな人がいろんな思いを抱えて、毎日学校で過ごしていること」がわかりました。だからこそ、みんなの思いを大切にしながら、自分でもできることを探していきたいと強く思いました。

「仲間づくり」は、みんなが思いを直接伝え合うことができます。これからの話し合いで、みんなが学校の中で気持ちよく過ごせるように、自分たちでできることを話し合ってください。